

特集 議会×須恵町子ども会育成会連絡協議会 座談会

大切な子どもたちの未来のために

子ども会育成会連絡協議会の声を聴きました

子ども会育成会連絡協議会は、町内の各分館の子ども会（単位子ども会）の育成を図ることを目的としており、研修会や行事等を通して、核となるリーダーを育て、リーダーを中心に子どもたちが自ら、計画・運営し、これらを育成会が支え、盛り上げていく活動を行っています。



松山 力弥 議長



稲永 辰己 議員



田ノ上 真 議員



川原 幸治 議員



令和6年2月5日対談

子どもの未来と笑顔 あふれる町づくり

相撲大会で不参加を決断した区があったことは、小さい時から練習に励んできた子どもたちには大変申し訳なくつらい決断だったと思います。育成会が未加入世帯の子どもに自慢できる会があったら良いと思います。

ニーズに応じて活動しないと伝統ありきでは負担が多いと思います。校区ごとの個性を生かすためには、そこをどうまとめるかが行政にかかってくると思います。統制を図って、うまく回していけば、スムーズに活動できるのではないかと思います。

皆さんが苦勞されている部分が理解できるので、人の集め方や運営の仕方など、どのように次年度につなげるかが苦慮するところですが、子どもたちの笑顔があったら頑張れます。

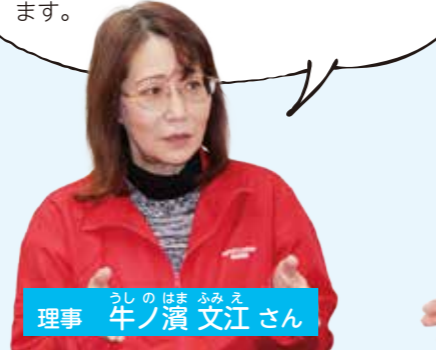
行事を廃止したり新しいイベントを行うなど試行錯誤の30年でした。会長になって、他町との交流が出来て、いろんなところのやり方を学ぶことが出来ました。人との繋がりができたことが良かったと思います。

いろんなことに関わる中で、悩みは少なく、楽しいことをやり続けることができれば良いと思います。伝統あるかるた大会を形を変えて実現できたことは大変良かったと思います。

理事になることで、他校区の情報を得ることが出来た事が印象に残っています。小学校は、横の繋がりが、学年の繋がりが強く結びやすいと思いますが、地域では縦の繋がりが強く結びついてくれたら良いと思います。



理事 神田 裕之 さん



理事 牛ノ濱 文江 さん



会長 藤田 隆雄 さん



副会長 長崎 純義 さん



理事 田原 あや さん



理事 野瀬 里英 さん

設立は？

■ いつから活動されているのですか

〈子ども会育成会連絡協議会（以下、子育連）〉
子ども会と育成会は戦後公民館活動が始まり、子ども会組織の結成が呼びかけられたのが始まりです。さらに、青少年健全育成の観点から子ども会育成会が結成され、昭和56年5月末に「子ども会育成会連絡協議会」が発会しています。

活動の目的は？

■ 活動の目的は何ですか

〈子育連〉
子ども会活動が機能するように支援する大人の組織です。地域のすべての大人（組合加入者）が構成員なんです。
〈子育連〉
各地域の子ども会育成会が相互の連携・協調のもと、指導者・育成者としての資質を高めて、子ども会活動の振興・充実に努めることが目的です。

組織の体制は？

■ 組織の体制はどうなっていますか

〈子育連〉
役員は、会長1名、副会長1名、理事4名、幹事1名、校区理事（各小学校区の代表）3名で構成しています。
〈子育連〉
年4回開催の糟屋地区子ども育成会連絡協議会や年1回開催の福岡ブロック子ども育成会連絡協議会、その他に福岡県、九州地区、全国単位の会議が行われています。

活動内容は？

■ どのような活動をしていますか

- ① 子ども会インリーダー研修会
体験を通して、子どもたちの自覚やリーダーとしての素質を育成することを目的に、年に2回実施しています。昨年度は、ニューライフ須恵の協力のもと、車椅子や松葉杖の使い方体験などを行いました。
- ② かるた大会
- ③ ファミリーカイトフェスタ

④ 須恵高校生と小学生の交流会などを行っています。

課題は？

■ 活動するにあたり、課題はありますか

- 〈子育連〉
● コロナが収束し始めましたが、コロナ禍前に比べ子どもの参加が少なくなってきました。
- 〈子育連〉
● 組合加入者の減少にともない、次世代につなぐべき役員の成り手もないのが現状です。
- 〈子育連〉
● 子ども会育成会の構成員が組合加入者であることを知らない方が多く、残念に思います。また、組合未加入者の子どもの受け入れに苦慮しています。
- 〈子育連〉
● 体育会行事と育成会行事を混同されている方が多く、意見が食い違ってしまうことが多いです。
- 〈子育連〉
● 個人情報保護法により、新1年生の名簿が閲覧出来ないので、情報収集に苦慮しています。

議会への要望は？

■ 要望を伺います

- 〈子育連〉
● 校区の編成による課題等、行政区に対して、行政や議員からもこのような問題を取り上げて欲しいです。
- 〈子育連〉
● 子ども会育成会で抱えているさまざまな課題を行政や議会に啓発して欲しいです。
- 〈子育連〉
● 今回の対談が、一過性で終わることなく継続して繋いで欲しいと思います。

子どもたちの笑顔のために

今回の座談会で、子ども会育成会の課題を確認することが出来ました。役員の方々の皆さまのご苦勞には頭が下がります。今後も、明日を担う子どもたちの未来のため、笑顔あふれる町づくりのため、ともに頑張って参りましょう。